

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規 拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報

位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。

事務事業名	水防総務費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	9	項	1	目	4	事業	1
担当部	市長公室	担当課	防災危機管理課	担当係	防災危機管理 係	作成者	生井 颯志	内線(電話番号)	2210	シート作成日	H30.10.22	部長決裁日	H30.10.23			
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市地域防災計画)		根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 水防法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称:)													

2 事務事業の目的

当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	当市では、「水防災意識社会再構築の取組み」に基づき、鬼怒川・小貝川の大規模氾濫に関する減災対策協議会における取組方針を策定した。主に水防活動の基盤整備やより効果的な水防活動の実施および水防体制の強化に関する項目が挙げられている一方、内水氾濫の増加に伴う基盤整備や新たな水防工法に対する訓練等については、対応が進んでいない。	誰・何を対象に 豪雨災害時の土のう運搬や新工法を踏まえた水防訓練 どのような方法・手順で 出水期における土のう運搬の対応については、トラックのリース契約により対応する。新水防工法への対応訓練のために、平成31年度当市が担当する鬼怒・小貝水防訓練での工法実施により技術の習得につなげる。	望ましい状態 「水防災意識再構築ビジョン」に掲げられた行政・住民・企業等の各主体が水害リスクに関する知識と心構えを共有し、氾濫した場合でも被害の軽減を図るための、避難や水防等の事前の計画・体制、施設による対応が備えられた社会を実現する。
------	---	---	---

3 事務事業の主たる成果指標

数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	単位	目標値	目標年次	平成	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)
						発災の規模や回数によって利用頻度が変わることや、訓練内容が単に例年と変更になることから目標値を設定することが困難である。

4 事務事業の実績 ①

当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度																
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量															
事務事業を構成する主な業務	① 鬼怒小貝水防訓練参加		① 鬼怒小貝水防訓練参加		① 鬼怒小貝水防訓練参加																
	②		②		②																
	③		③		③																
	④		④		④																
	⑤		⑤		⑤																
	⑥		⑥		⑥																
	⑦		⑦		⑦																
	⑧		⑧		⑧																
	⑨		⑨		⑨																
	⑩		⑩		⑩																
	⑪		⑪		⑪																
	⑫		⑫		⑫																
目標値に対する実績値			目標値に対する実績値			目標値に対する実績値															
決算額	計	1,286,694 円	内訳	特定財源	円	一般財源	1,286,694 円	計	1,923,779 円	内訳	特定財源	円	一般財源	1,923,779 円	計	1,914,597 円	内訳	特定財源	円	一般財源	1,914,597 円
		(住民一人あたりの行政コスト)			21 円		(住民一人あたりの行政コスト)					32 円		(住民一人あたりの行政コスト)						32 円	

5 担当者評価 ②

実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

6 担当部長及び担当課長評価 ③

担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	

7 実施計画 ④

今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						
事業内容	○鬼怒小貝水防訓練参加	○鬼怒・小貝水防訓練(担当:常総市) ・鬼怒・小貝水防訓練開催の周知 ・下館河川事務所および常総工事事務所の打ち合わせ ・関係者会議の開催 ・訓練会場の整備・設営 ・反省会議の開催 ○出水期におけるトラックリース ・出水期6月～11月(6カ月)	○鬼怒小貝水防訓練参加 ○出水期におけるトラックリース ・出水期6月～11月(6カ月)						
予算額	歳出	計	2,493 千円	歳出	計	4,193 千円	歳出	計	3,173 千円
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	千円
	歳入	一般財源	2,493 千円	歳入	一般財源	4,193 千円	歳入	一般財源	3,173 千円
		計	2,493 千円		計	4,193 千円		計	3,173 千円

8 財務アドバイザーの見解

--

9 行政改革懇談会(市民)の意見

--

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	

11 事務事業の改善理由 ⑥

実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容	アメダスによる1時間降水量50mm以上の年間発生回数が、過去30年のデータから1.5倍に増加している。(参考:気象庁HP)当市においても他ではなく、その対応は突発的で所有する土のうや資機材を運搬する車の調達には苦慮している。規模も拡大していることから1回に運搬する数も増加していることから、出水期間に限定してトラックをリースし、不測の事態に迅速に対応できるようにしておく。
------	--